

2013年10月18日

## ブラジル新工場での商業生産を開始

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、AGCガラス・ブラジル社（ブラジルサンパウロ州グアラティンゲタ市）における建築用ガラスの商業生産を開始しました。同工場は約400億円を投じて2011年11月より建設を進めてきましたが、建築用ガラスのほか、ミラー・自動車用ガラスについても量産体制が整いました。今後、順次出荷を開始していきます。

AGCは、経営方針*Grow Beyond*の下、「第2のグローバル化」<sup>※</sup>として新規市場での事業拡大を成長戦略の柱の一つに掲げています。AGCガラス・ブラジル社設立のプロジェクトは、AGCグループの成長に欠かせないものであると同時に、建築用ガラスと自動車用ガラスの生産を同時に開始するという初めての挑戦でもありました。今般、ブラジルの様々な関係者の協力のもと、予定通り商業生産を開始し、AGCグループが世界の各地域でこれまでお客様から高い評価をいただいている、技術、品質、サービスの提供を開始します。

同工場は、生産設備に排ガス処理、省エネ、省水資源の先進技術を導入し、南米で最も環境負荷の低いガラス工場となります。製造工程における環境負荷低減のほか、空調エネルギーの消費を低減する熱線反射ガラスや、銅や鉛を使用しないミラーなど、製品においても環境保全への貢献を目指しています。

AGCグループは今後も地域社会の発展に貢献し、ブラジルとともに成長していきます。



### 【AGCガラス・ブラジルの概要】

社 長	Davide Cappellino	
所 在 地	サンパウロ州 グアラティンゲタ市	
出資比率	AGCグループ 100%	
事業内容	建築用ガラス、自動車用ガラスの製造・販売	
生産能力 <sup>※</sup>	フロートガラス（22万トン/年）、自動車用ガラス（50万台分/年）	
従業員数 <sup>※</sup>	約500名	※2016年時点

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC**旭硝子(株)広報・IR 室長 上田 敏裕  
 （担当：高橋 TEL：03-3218-5603、E-mail：[info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com)）